

日清エンジニアリング「nano tech 2016」に出展 ～高周波熱プラズマ法によるナノ粒子粉末の製造プロセスを紹介～

日清製粉グループのプラント・機器メーカーである日清エンジニアリング株式会社（社長：村田 博）は、本年1月27日（水）～1月29日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京・有明）で開催される「nano tech 2016 第15回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」に出展します。

■ 当社出展内容（小間番号：東4ホール 4B-18）

当社は、ナノ粒子粉末の製造を工業的規模で行う設備を開発し、お客様のニーズに沿った粉体を受託加工するビジネスを展開しています。今回の当社ブースでは、「高周波熱プラズマ法※」で製造した単体の酸化物や金属のほか、窒化物、炭化物、合金、複合酸化物、コアシェルタイプなどの様々なナノ粒子の電子顕微鏡写真とサンプルを紹介します。

また本展示会では数十ミクロンからサブミクロンを領域とした微粉碎機・高精度分級機を用いた受託加工例を紹介するとともに、サブミクロン領域での乾式分級を可能にした旋回気流式分級機「エアロファイン クラシファイア」を展示します。

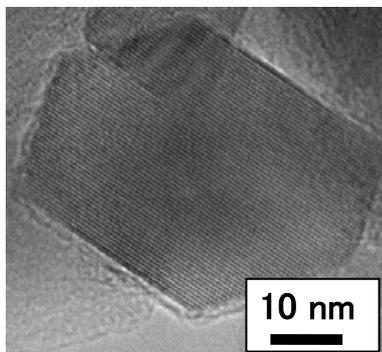
※ 高周波熱プラズマ法…プラズマの発生に高周波電磁場を用いたナノ粒子製造法。燃烧ガスや電極を用いないためクリーンな状態を保つことができ、コンタミネーションのない製造が可能。

<参考 URL> <http://www.nisshineng.co.jp/knowledge/words/nano/index.html>

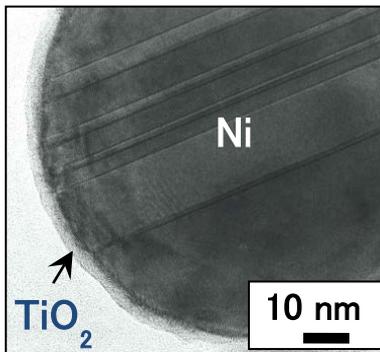


▲ 昨年の当社展示ブース

《ナノ粒子の電子顕微鏡写真例》



▲ 窒化チタンナノ粒子



▲ コアシェルナノ粒子
(コア：ニッケル、シェル：酸化チタン)

《サブミクロン領域を対象とした分級機》



▲ エアロファイン クラシファイア

■「nano tech」概要 ～“ナノテクノロジー”に関する世界最大の展示会～

本年度で15回目を迎える「nano tech」は、国内外約600の企業や団体が出展し、来場者数5万人を見込む“ナノテクノロジー”に関する世界最大の展示会です。

＜nano tech 2016 開催概要＞

- ・日 時：2016年1月27日（水）～1月29日（金）10：00～17：00
- ・会 場：東京ビッグサイト 東4～6ホール・会議棟
- ・主 催：nano tech実行委員会／株式会社ICSコンベンションデザイン
- ・WEBサイト：<http://www.nanotechexpo.jp/main/>

この件に関する報道関係者の方々のお問い合わせ先

株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：佐々井・山口
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650